

【中部】交通エコロ ジー・モビリティ財団 エコモ財団 グリーン経営リーダー研修会 事故減で安全面もプラス

【中部】交通エコロジー・モビリティ財団（与田俊和理事長）は14日、グリーン経営リーダー研修会を開き、約200人が参加した。

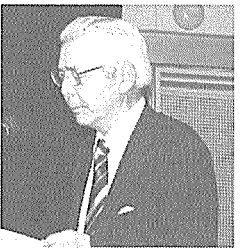
まず、グリーン経営認証を取り巻く現状についての説明が行われ、認証取得したトラック事業者の平均燃費（全車種）が全国平均よりも大幅に高いことが紹介された。また、取得1年目にはトラックでの交通事故が前年比25・1%減少するなど安全面でもプラ

スの影響をもたらしているなどのデータを示した。

続いて、同財団が主催した今年度のエコドライブ活動コンクールで、優秀賞を獲得したダイコー商運（平田

正文社長、浜松市東区）とTB物流サービス（清水匠社長、愛知県豊田市）の2社が環境経営の実践事例を発表。

過去10年間で約20%の燃費改善に成功したダイコー商運の平田社長は、エコドライブのユニークな取り組みを



紹介。トラックがその日に必要な燃料しか給油しない「定量給油」、予備燃料タンクとスペアタイヤを付けないことでトラックを軽量化する「小錦追放作戦」など、機械に頼らない燃費向上策を発表した。また、エコドライブによってトラックに負荷のかかる運転が減り、走行距離あたりの整備コストが40%削減できたことを明らかにした。

（中道幸男）